





青山学院校友会は、幼稚園から大学院までの全ての卒業生を含めた、全国でも珍しい組織体です。校友会の役員や委員は母校の建学の精神に則り、選出母体(部会・同窓会、支部および登録諸団体)のいかににかかわらず、オール青山の視点に立って活動しています。

校友会歳時記 —公平性と透明性を大切にして—

	<p>校友会は毎年6月の夏至の頃に、定例代議員総会を行います。ここから新しい年度が始まります。2年に一度は人事の衣替えを行い、新たな気持ちで出発します。この改選の年には、正副会長、監事推薦委員会を3月ごろから立ち上げ、代議員総会に推薦する人を選出する準備を始めます。代議員、常任委員も改選されます。</p>	<p>6、7月ごろから全国55支部も総会の時期を迎えますので、校友会会長と副会長4人が、要請のあった支部に、学院の代表の方と共に出席し、学院や校友会の現状をお伝えし、また各地で活躍している校友の想いを受け止め、校友会活動に反映させるように、また部会・同窓会や登録諸団体の周年行事などにも参加し共に喜びを分かち合い、絆を強める努力をしています。</p>
	<p>9月22日、毎年全国支部長会を開催します。ここでは各支部の経験を発表し、情報交換を行い、支部の活性化に役立てます。また母校の発展のための協力について話し合いをします。翌日の青山グリーンフェスティバル(大学同窓祭)に参加する支部の</p>	<p>方の姿も多く見受けられます。 また、大学青山祭・相模原祭・短大青山祭にそれぞれ賛助金を贈呈し、学生を応援しています。</p>
	<p>箱根駅伝への全国の校友の声援を受けて、一昨年「箱根駅伝を応援する会」から依頼を受けて、HPを作成しました。監督や選手の紹介、駅伝とは?など、また当日の沿道で応援する校友の情報をいち早くお知らせする体制を作りました。一度校友会</p>	<p>ホームページをご覧ください。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。 また、就職支援として業界説明会、模擬面接会などを実施しています。</p>
	<p>新年を迎えた頃から、総会に向けての準備に入ります。決算・予算、規約の見直しなどあらゆる必要な事項について常任委員会に諮りながら今後の進路を定めていきます。 大学卒業式、入学式に会長があいさつをして、校友会の説明</p>	<p>をしています。 また、奨学金・褒賞金をオール青山学院の園児、児童、生徒、学生に給付して応援しています。</p>

以上のような年間を通じての行事のほか、毎月の始めに**正副会長会**、その審議を受けて1週間後に、**常任委員会**が行われ、校友会の進むべき道を決めていきます。この他約10の専門委員会については、次号でお知らせいたします。

校友会ホームページリニューアルへ向けて

昨年末より年始にかけて、校友会各団体160(同窓会・支部・登録諸団体)のご協力によりホームページ(以下「HP」)に関するアンケート調査を実施しました。その結果、全体で約4割の団体がHPを設置している一方、①マンパワー不足②予算制約③不正アクセスや個人情報保護に対する過度の懸念④更新情報が少ないなどにより、定期更新は約2割に留まり、HPを活用し切れていない実態が把握されました。一方で機能面の要望として、自身の団体の情報発信に対しては約3割、相互配信に対しては約4割が要望する結果となりました。これらの課題と要望を踏まえ、「あなたと青山学院」のWEB版機能を果たすべく2010年内の更新を目指します。

校友会ホームページ委員会委員長 細谷 智雄



原会長を囲んで
正副会長会のメンバー

お知らせ

2010年6月26日(土) 午後

アイビーホール青学会館 会議:3Fナルド/懇親会:2Fミルトス

定例代議員総会が開催されます。

《校友サロン》をご利用ください!

アイビーホール青学会館2階 校友センター手前に開設しました。青山学院に行ってもゆっくりできる場所がないという校友の声にお応えして、くつろげる空間をご用意しました。

校友ならどなたでも無料でご利用いただけます。コーヒーなどをご用意して(自販機ですが!)お待ちしております。

ご利用時間: 午前9時~午後5時30分

午後6時からは以前と同様に会議室となります。

編集後記

「あなたと青山学院」の編集委員会は、学院広報部、校友会の部会・同窓会、支部、登録諸団体から推薦されたメンバーで構成されています。委員はそれぞれが属する団体の記事を取りまとめて、幾度かの校正作業を行い、熱い想いで紙面を作りました。

今後は、校友の皆さまのご意見を取り上げるページを設けるなどして、双方向の情報を発信できる場になればと願っています。発行に際して、学校法人をはじめご協力いただきました皆さまに感謝申し上げます。年4回の発行を目指していますので、皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

「あなたと青山学院」編集委員長 木村 誠二